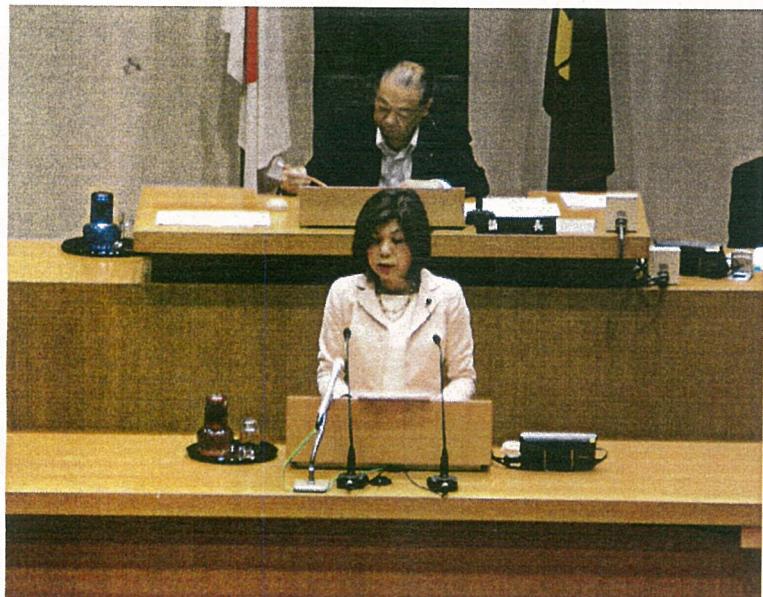


笑顔がつくる、はつらつ島根。

とまちやん通信

角ともこ県議会レポート

2013.10 October vol.26 -1



九月定例議会報告

9月12日から10月11日まで開かれた定例議会では、7月8月の豪雨災害による被災者の生活支援のための、災害援護資金の原資を被災自治体に貸し付けるものや災害復旧・復興事業費、県職員の給与減額によって生み出された財源による防災・減災事業などの補正予算案17件、法改正による条例改正など条例案13件、県の建設

事業の市町村負担を定めるものや公共工事の契約の締結など一般事件案12件、計42件が提案され、すべて可決成立しました。

「地方財政の充実・強化を

求める意見書」採択

今年度、国は地方交付税を減額し公共事業等の補助金に充てるため、地方の財源が減ることとなりました。

防災減災に関する公共事業に振り替えるといふものの、財源は国の事業の見直しによつて確保をすべきであり、國の要請によつて職員の給与を減額して財源を振り替えることは、一般的の給与にも影響し、消費を冷え込ませることにもつながります。地方財

事業の市町村負担を定めるものや公共工事の契約の締結など一般事件案12件、計42件が提案され、すべて可決成立しました。

1. 海岸漂着ごみの処理

国から期限を切つてお金が出される事業で、海岸管理者が主

体となつて行うことになつていますが、実際にはボランティアが中心となつてゴミの改修を行つておりますが、管理者が海岸ごとに違つたため、対応がまちまちになつてゐる問題の解決を求めました。

2. 木質バイオマス発電事業支援

山林が8割近く占める島根に

あつて林業活性化につながる事業として注目されますが、果たして燃料となる木質チップが安定的に供給されるのか等について質問しました。

6. 公共工事設計の労務単価改定

今年4月の公共工事設計労務単価の改定が建設工事に從事されている皆さんの賃金に反映されることを求めて質問しました。このことが契約の履行確認において調査されるこ

の賛成で採択しました。

3. インターネット依存

携帯、スマホの普及で子ども

たちが簡単にインターネットにつなぐことができるようになり、長時間にわたってインターネットによるゲームなどに依存する傾向が見られ依存症が心配されます。その対策について質しました。

4. 高校書道教諭の採用を

芸術科目の音楽、美術に比

べ、書道では県立高校全体で専門教諭は2名しかいません、この問題について質しました。

5. 障がい者の自立への環境整備

障がい者の就労支援と工賃向上に向けて現在取り組まれていますが、その状況について質問し、障がい者の皆さんのが地域で暮らせる環境づくりを求めました。

住民の声から出発

前福島県知事佐藤栄佐久氏の講演が7月28日に松江テルサがありました。佐藤栄佐久氏は現職時代、地方を無視した国の政治の在り方に常にものいいう知事として、国に対峙してきました。

政治でなければなりません。政
権側から一方的に押し付けら
れる政治になつていくのでは
ないかと心配されます。



佐藤氏は住民の声から出発するという彼の政治理念の下で福島県政に取り組んだことなど話されました。常に国の政策の問題点を提起し、地域本位、住民本位の政治を心掛けてきたこと、それこそが政治の原点であると、そのことをとことん貫かれました。

7月の参議院議員選挙は、自民党の圧勝に終わりました。衆参のねじれが解消され政治が安定したと言いますが、はたしてそれが私たちにとつていいことなのでしょうか。確かに何も決まらない状態はよくありませんが、しかし、少數意見も取り入れ、しつかりと議論し、

8月31日、円より子さんが主宰する「女性のための政治スケール」の特別研究会が軽井沢で開かれました。前衆議院議員の江端貴子さんからは「社会保障と税の一體改革はどうなった?」、円より子校長からは「このからの日本を考える」と題して講演されました。



楽しく過ごせる知恵を出し合つて進めていかなければならぬことなど議論しました。

避暑地で勉強会

楽しく過ごせる知恵を出し合つて進めていかなければならぬことなど議論しました。

う状況です。増税分が公共事業に変わつていく気配が概算要求を見ても濃厚で、安倍政権には不安が付きまといます。

一千兆円にもなる借金をどう減らしていくか、子や孫たちに負担を付け回さないようこ

するのか、借金が増える日本の財政を立て直すために税制はどうあるべきかを考える中の一つとして消費税増税があつたはずです。しかし、消費税の増税だけが先行しているとい

憲法について学ぶ

枝野幸男元官房長官語る

TEL 28888800
14時～15時30分
ところ ホテル一畠
ご連絡ください。

本の行く末を左右する大きなこの課題について、民主党憲法総合調査会長の枝野幸男衆議院議員に講演いただきます。

天神町から寺町に事務所を
引っ越しました。といつても今までの事務所のすぐそばです
ので、これまでと同様、お近くにお越しの際には、お気軽に立ち寄りください。お待ちして
おります。

This map shows the layout of the Tenjin-chō area. Key features include:

- Landmarks:** Art Museum (アート・柳屋), Tenjin-chō Central Station (天神町中央駅), Tenjin-chō Post Office (天神町郵便局), and the Tenjin-chō Public Bathhouse (天神町公衆浴場).
- Transportation:** Bus routes 19, 20, 21, and 22 are indicated with arrows pointing towards the station.
- Parking:** A large yellow box highlights "Old Business Office (Tenjin-chō 132)" (旧事務所(天神町 132)) which also serves as a parking lot (駐車場). Other parking areas are marked with "Parking" (駐車場) and "Small Parking" (小規模駐車場).
- Shops:** A "Moriwaki Confectionery" (モリワキ菓局) shop is located near the station.
- Other:** A "Cloud Stage" (彩雲堂) building is shown near the bottom right.

住所 寺町67-23

Fax	TEL
2	2
8	8
-	-
8	8
8	8
8	8
1	0